

2022年の10大ニュース！

1 インボイス制度を世の中に知らせ、中止を求める運動

尾北民商は制度について知りたいという会員からの要求に応じて、2022年9月21日に本部で消費税インボイス制度の説明会を行いました。また2022年中に、江南中、江南東、宮草、岩倉、犬山、扶桑、大口の各支部でそれぞれ1回以上、インボイス説明会が開かれました。



私達は2022年もインボイス実施中止の署名を集め、11月6日に東京で開かれた全中連大集会には631人分を持って代表が参加しています。また3市2町の議会にインボイス制度実施中止の意見書を求める請願書を提出し、委員会で意見陳述を行いました。

尾北民商は今後もインボイス制度の実施延期・中止を求め、また規模の小さい業者ほど負担の重くなる不公平課税の消費税を減税・廃止することを求めています。

2 3市2町と懇談し、業者の生の声を伝えました！

尾北民商は毎年、振興条例に基づく小規模業者への具体的支援策、払える国保税、国からの交付金の活用、インボイス制度等について、江南市、岩倉市、犬山市、扶桑町、大口町に要望書を送り、懇談の場を設けています。

今年は江南市で初めて所得階層別の滞納件数が開示され、低所得層ほど国保税が負担になっている状況が3市2町すべての自治体で共有されました。

また江南市と扶桑町では、私たちの求めてきた業者への直接支援策が実現しました。

3 尾北民商66回定期総会！ 犬山市長も参加！

5月29日に尾北民商第66回総会を開きました。各支部から推薦された代議員が、感染対策を徹底した上で参加しました。



総会には山田拓郎犬山市長（当時）も来賓として参加し、挨拶と激励を頂きました。

4 事業復活支援金144人、8,800万円の実績

コロナ禍はいまだ収束の見込みが立たず、さらに今年2月にはロシアが侵略戦争を起こしました。売上機会の喪失、感染防止策の負担、輸入関連品の高騰が続いています。

尾北民商では、事業復活支援金申請の要求に応じて説明会を開き、会員の行政書士が民商事務所で事前確認を行いました。また、行政の休業要請に応じた飲食店の感染防止対策協力金など、多くの業者の要求相談に応えました。

5 3年ぶりの集會に約300人！ 重税反対全国統一行動！

3月11日に尾北民商は小牧・春日井民商とともに、重税反対全国統一行動を行いました。



駅前広場で距離を取って集会后は、密集・混雑を避けるため分散移動を行い、皆で税務署に申告書を提出しました。分納や猶予なども行なわれました。

6 夏の小牧税務署請願行動で382人分の請願書を提出！

9月13日に小牧税務署請願行動を、役員による代表請願で行いました。



昨年から71人増の382人分の請願書を、会員・読者の皆さんから集め、それぞれの支部の代表が税務署に提出しました。

7 3年ぶりにバスハイク！

尾北民商共済会は10月9日（日）に、京都嵐山へのバスハイクを行いました。45人定員のバスに24人乗車で間隔を取り、車内飲食の制限、出発前に抗原検査を行なうなどの感染防止策を取りました。

久しぶりの催事を皆で楽しみました。

8 集団健診で受診者の83.6%が何らかの異常を指摘

2022年の尾北民商共済会主催の集団検診では、受診者65人の内、60代以上は30人でした。また「要精密検査32.3%」「受診勧奨26.2%」を合わせると有所見率は6割近くで、異常なしは1.5%になり、業者の高齢化と健康破壊は深刻です。

共済会は会員加入率向上の運動を続けています。加入者は新型コロナ濃厚接触による自宅療養でも共済金を請求できます。

9 婦人部が業者婦人をつなぐべく活動！

尾北民商婦人部は一人ぼっちの業者婦人をつくらないうよう、今年も婦人部員全員に花を届けたり、入浴剤・アンケート入りの手紙を送るなどしました。

10 尾北民商がインスタを始める！！

9月14日から尾北民商もインスタグラムを始めました。ぜひフォローをお願いします。

尾北民商
ニュース

2022年
12月19日号
TEL 0587-54-0524
FAX 0587-54-1390

尾北地域で頑張る業者さん！

有限会社大正鉄工さん 鋳物加工が大好きです！

岩倉市で主にNC、MCなどフライス加工を行っています。最大1メートル幅までの対象の金属加工が可能！



法人は現在24期目、個人の期間も合わせると今年6月で開業50年目！

写真の大橋正男社長と従業員の皆さんを合わせて4人でやっています。